

報告日	令和 6 年 3 月 19 日
所属部署	焼津ドリームビレッジ
報告者	成岡千湖

認 印	エリア長	施設長	報告者

就労継続支援A型利用者の知識・能力の向上に向けた研修【報告書】

研修名	自己分析をして就職に繋げよう		
研修の趣旨と目的	自己分析を行い自分の強みと弱みを理解する。 適正能力を知る事で希望の職業選択につなげる。		
開催日時	令和 6 年 1 月 23 日(火)	9 時 30 分 ~ 12 時 00 分	
会場	下小田事業所		
参加利用者	(計 9 名)		
講師 (担当者)	成岡千湖	参加職員	菊地・小柳・成岡
内容報告	1日の流れ	8:30 朝礼 } 施設内清掃 9:30 自己分析をして就職に繋げよう } 12:00 終礼	
	研修内容	①好きな事、興味のある物、好きな場所 / 嫌いな場所、嫌いな事 ②仕事をするにあたり大事な事 / 気にしない事 ③得意な事、できる事、自分の特徴 / 苦手な事 ④やりたいことのヒント	
利用者の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の長所は多く出るが、短所の問いかけになるとなかなか意見が出てこない利用者が多かった。 ・自分の苦手な環境に関して悩む利用者が多く、職員の助言が必要だった。助言をする事で、意見を出す事ができた。 ・仕事をするにあたり、給料面や制服の有無、通勤距離や手段等、自分の希望する条件を考えた事が無い利用者が多かった。 ・自分の事を知る機会が少なかった為、全ての項目において職員の助言が必要だった。 		
研修成果	<ul style="list-style-type: none"> ・研修前は希望する職種が無い利用者が多かったが、進めて行くうちに自分に合う・合わない仕事を紐付けでき、適性を知る事ができた。 ・自分の短所が出てこない時、現在行っている施設外作業 (TOKAI) での作業を例に考える事で、自分の得意不得意を具体的に考える事ができた。 ・趣味や興味のある事に関連する仕事内容が多く、就職に対して前向きに考える事ができた。 ・長所や適正能力を改めて知る事で、自分に自信が付いた。 		

経費	円	内訳	
使用備品			